

## PRESS RELEASE

各位



## 大阪国際大学の学生が、鳥取市の鹿野町河内で秋の里山を散策する

## 「宝探しフットパス」を開催

大阪国際大学(大阪府守口市、学長:宮本郁夫)国際教養学部国際観光学科の学生が、鳥取市鹿野町河内で開催される「果樹の里山まつり」のイベントの一つとして「宝探しフットパス」を11月4日に開催します。ポイントは下記の通りです。

- ・鹿野町河内の地域資源(宝)を探しながら歩く(クイズ形式)
- ・住民の方にご自宅の縁側を開放していただき、「縁側カフェ」でお茶やおやき(ミョウガの葉で挟む)を提供
- ・ドライフルーツアクセサリ販売の収益金を、9月の鳥取豪雨で崩れた橋(“法師が滝”へ続く道中)の修復に充てる
- ・地域資源を題材にしたビンゴゲーム大会

同学科の久保由加里教授のゼミ生と有志は、2014年より参画している地域活動「鹿野ちゃれっじ」\*で、誰にも使われることなく荒れ果てていく耕作放棄地(約4ha)をなんとかしようと、学生たちが住民の方々と一緒に「果樹の里山をデザインする」活動を2015年から進めてきました。

9年前に動き出した学生たちは、何度も鹿野町を訪れて住民の方々と対話を重ね、一緒に広大な土地の草を刈り、耕し、苗木を一本一本植えていきました。イチジク・柿・栗などの果樹を育て、加工品作りや販売に取り組む「果樹の里山プロジェクト」は、現在も後輩に引き継がれ、すくすくと育った果樹たちは再びこの土地に豊かな実りをもたらしてくれました。

この「果樹の里山プロジェクト」は、令和2年度鳥取県「令和新時代創造県民運動活動表彰」で最優秀賞を受賞しました。

( <https://www.pref.tottori.lg.jp/288500.htm> )

今回、学生たちは【シビックプライドを構築する】をテーマとして、「宝探しフットパス」を開催します。概要は下記の通り。

〈日時〉2023年11月4日(土)第1部 11:00～第2部 13:30～〈参加料〉大人 800円、子ども 400円(中学生以下) \*現金支払のみ

〈集合場所〉里山ベース前 ※動きやすい服装、靴でお越しください。

〈その他〉里山ベースでは、地域資源を題材にしたビンゴゲーム大会や、ドライフルーツアクセサリの販売があります。

久保ゼミでは、来訪者と地元の人が交流し、また訪れたい空間「観光交流空間」を目指し、交流から協働を経て共創、そしてその先へと進んでいます。久保教授は、「交流空間を作り出すことができる『観光』と地域活性化は密接な関係にあります。そこには自然、文化、生活環境と共生することが求められます。このベースになるのが、互いを尊重し合い、受け入れるホスピタリティ・マインドです」と学生たちを指導しています。

## ▼本件に関する問い合わせ先

大阪国際大学

国際教養学部 国際観光学科 教授 久保由加里

住所: 大阪府守口市藤田町 6-21-57

TEL: 06-6902-0791 FAX: 06-6902-8894 E-mail: kubo@oiu.jp

(発信元:大阪国際学園法人本部事務局 広報・校友課)